

2023年11月定例運営委員会議事録

11月26日（日）10：00～12：00（オンライン会議）

議長：高橋委員、書記：竹内委員

出 欠：

運営委員： ○石井、○大澤、×川村、○高橋、○竹内、○永井、○福山、○増子、○安田

監 事： ○島村、○土屋 (○：出席 △：委任 ×：欠席)

1. 報告事項

11月1日現在会員数

【湘南】	【県央】	【ベイサイド】	【多摩・田園】	計
41	37	32	30	140 (Eグループ参加会員 125名)

※ Eグループ参加会員が1名減少したのは山本健介会員（湘南）

2. 協議事項（地域じゃおの提案と「まとめ」は別紙参照。）

2023年じゃおクラブ十大ニュース（以下、「十大ニュース」と呼ぶ）の選定を行った。

各地域じゃおの案と運営委員が提案した案について協議の上「まとめ」を選定した。以下に「まとめ」選定に至る議論の中で示された主な考え方を記す。

- ① じゃおクラブ全体に関係する事項として「①新規会員の初年度会費の無料化」「②自治体連携でのイベントやホームページ・チラシがきっかけの新規入会が増加」「③じゃおニュースの改善方針を決定」「④コロナ禍のもとオンライン会議の利点を学んだことから、現在もオンライン会議を活用している」を追加した。
- ② 2023年は新型コロナに対する政府方針の変更によって再開した活動・行事が多いので、これらをひとまとめにする。
- ③ 継続して実施している活動・行事については、その活動・行事が盛んになったなどのエピソードは、特例をのぞき掲載しない。
- ④ 個々の活動・行事が周年を迎えた場合も、記念行事を開催したなどのトピックスが無い限りは掲載しない。
- ⑤ 長年、続いてきた活動が終息した場合は「十大ニュース」に記録する。
- ⑥ じゃお湘南にとってじゃお農園は中核的な活動である。これまで、じゃお農園は永田農園から無償で土地・機材の提供を受けてきた。永田農園に対して、お礼の意味を込めて援農を行ってきたが、2023年になって諸事情のもと、永田農園より土地提供を有料化したいとの考え方が示された。話し合いの結果、湘南が永田農園への援農を強化し、積極的に実施回数を増やすことで、これまで通りの関係を維持できるよう進んでいる。本件は、対外的には公表していないので「十大ニュース」には掲載せず、議事録に記録する。

本日の運営委員会で選定した「まとめ」については、今回の書記（竹内委員）が清書する。それを基本に、運営委員会担当から各地域の十大ニュース担当者に報告し、じゃおニュース1月号にて発表の予定。

3. 報告事項（詳細は別紙参照）

- 1) じゃおニュースについて（じゃおニュース関係者会議の報告）（竹内委員）
- 2) HP サークル会議の進捗状況の報告（竹内委員）

4. 次回予定

運営委員会 開催日時：2024年1月21日（日）10：00～12：00（オンライン開催）

議長：竹内委員、書記：永井委員

以上